

立命館大学埼玉県校友会

2022 年度 第 1 回幹事会議事録

2022 年 4 月 16 日（土）立命館大学東京キャンパス 教室 1
（オンラインも併用）

会場参加者：鈴木、上條、小玉、中尾、土川、榎本、伊佐、出雲
Zoom 参加者：木薺、中野、八代

< 報告・審議事項 >

1. 東京校友会総会（3 月 19 日開催）の報告
2. 2021 年度収支報告の検討
3. 2022 年度活動予定及び予算の検討
4. 校友へのアンケートの実施について
5. 埼玉立命（会報）の作成方針について
6. その他
7. 次回幹事会（第 2 回）の予定

1. 東京校友会総会（3月19日開催）の報告

上條幹事長から、次のとおり報告があった。

- 東京校友会校友大会（総会）が3月19日（土）の15:00～17:00に、対面とオンラインのハイブリッドで開催された。

(1) 総会

黙祷、校歌の後、茨木会長の挨拶と石渡幹事長による収支・予算の説明、来賓紹介、校友である国会議員の紹介
その後、仲谷総長と村上校友会長の挨拶（ビデオ）

(2) 講演会 清武英利氏（ノンフィクション作家 経済学部1975年卒業）

演題 「後列のひと」を書く理由

（オンライン参加：鈴木、上條、榎本、伊佐）

2. 2021年度収支報告の検討

伊佐会計幹事から、2021年度収支報告書(案)をもとに、科目ごとの説明があった。(別紙 2021年度収支報告書(案)を参照のこと)

【質疑応答】

- 会報製作費が6万円ほど予算を超えている理由は何か。
→会報のページ数を、予算設定当初の4ページから、内容の充実を図るべく6ページに増やしたため

→審議の結果、収支報告の内容は承認され、監事による会計監査へ回すこととなった。

なお、東支部、中央支部より支部支援金の残金が報告され、2022年度の雑収入に計上することになった。

3. 2022年度活動予定及び予算の検討

上條幹事長から、2022年度埼玉県校友会活動予定（案）及び2022年度収支予算書（案）について説明があった。(別紙 2022年度埼玉県校友会活動予定(案) 及び2022年度収支予算書（案）を参照のこと)

今のところ、活動予定は以下の通りである。

- 第1回幹事会 4月16日（土）10:00～
- 第2回幹事会/「埼玉立命」編集会議 6月4日（土）10:00～
- 第3回幹事会/「埼玉立命」発送 8月6日（土）10:00～
- 「彩の国・校友の集い第33回総会」 9月24日（土）11:00～
以上の幹事会・総会を立命館東京キャンパスで対面及びオンラインのハイブリッドにて開催する予定。

- ・ その後、2023年1月21日（土）新年会&第4回幹事会（会場未定）
2023年3月11日（土）第5回幹事会（会場未定）を開催する予定。
- ・ 現在、コロナ禍の状況にあり、その収束の見通しが立たないため、「彩の国・校友の集い」は、今年度も昨年度と同様に総会のみ（懇親会なし）の開催とする。なお、大学・近県校友会等の来賓については、招待しない予定とする。（但し、今後の感染状況により変更する場合がある。）
- ・ 9/8～11に戸田のボートコースで、全日本大学選手権が行われる予定だが、コロナ禍の関係で応援に行けるかどうかは未定である。
- ・ 例年行われていた行事（ボウリング大会、歴史散歩、ゴルフコンペ、花見、ユース関連クリスマスパーティー等）も今のところ未定だが、今後の状況をみて企画・実施を検討する。
- ・ 近県校友会の総会については、茨城県校友会が総会（対面のみ）を10月29日（土）で開催したいとの情報がある。

【質疑応答】

◆ 活動予定について

- ・ 歴史散歩を復活させてはどうか
見沼代用水の桜回廊、通船堀、吉見百穴見学など
- ・ さいたま新都心けやきひろばのビール祭も今年はチケット制で開催される（5/12～5/15）
→埼玉立命の行事とはしないが、有志で参加すると良い。

◆ 予算について

- ・ ほぼ昨年の実績に合わせたが、コロナ禍の収束を願って、イベント活動支援費等の予算を計上した。

→審議の結果、2022年度埼玉県校友会活動予定（案）及び2022年度収支予算書（案）は承認され、総会に諮られることとなった。

4. 校友へのアンケートの実施について

鈴木会長及び上條幹事長から、本件について、次のとおり説明があった。

- ・ 今後の校友会活動の参考にする為に、校友へのアンケート実施を検討する。
- ◆ 当校友会のアンケートの案は別紙のとおりである。
 - ・ いつ送るのか。総会？HP訪問者？
 - ・ 誰に送るのか。若手、メールアドレスのわかっている校友

→審議の結果、埼玉立命に掲載し、校友に送付することとなった。

5. 埼玉立命（会報）の作成方針について

上條幹事長から、次のとおり説明があった。

- ・次回幹事会において会報（埼玉立命）の編集会議を行う予定ではあるが、今回はその作成方針について検討する。

【質疑応答】

- ・固定記事だけでは楽しくないので、コロナ禍となり生活・仕事にどんな変化が起こったか、思ったほど影響をうけなかったことなど書いてもらってはどうか

→上條幹事長から加藤副幹事長に作成を打診する。

（幹事会後に打診し、原稿作成を了解された。）

- ・会報の原稿は6/4までに榎本さんへ提出する。

6. その他

鈴木会長から、次の説明があった。

- ・ 会費・支援金を納入いただいた校友に対しては、お礼状(ハガキ)を送付している。
- ・ 新年度となったため、HPでの会長挨拶文を更新した。

7. 次回幹事会の予定

次回の幹事会を次のとおり開催する。

- ・ 2022年6月4日（土）10：00～ 第2回幹事会
（東京キャンパス 教室1 予定）

以 上